

# 新しい風ニュース NO 217

やまがたの環境とくらしを考える会 (通巻254)  
岐阜県山県市西深瀬208 Tel・FAX 0581-22-4989

なんでも相談 どの政党とも無関係の 寺町ともまさ 2009年12月28日

HP ⇒ <http://gifu.kemin.net/teramachi/> メール ⇒ [tera@ccy.ne.jp](mailto:tera@ccy.ne.jp)

毎日、千数百のアクセスがある私の日記(ブログ)は「**てらまち**」で検索するのが一番早いです

2009年もいつの間にか、年の瀬になってしまいました。

今年もいろんなことがありました。みなさんは、いかがでしたか。

今年の最後の新しい風ニュースは、11月30日の議会定例会初日に可決された職員の給料などの引き下げの説明と私の一般質問の報告(テレビ放送は、12月25日となんと「1月1日」)。ここでは、一般質問の結論のみ紹介。詳しくは、「裏面」と「次号」で。

## 一般質問のまとめ

- ◆「地方議会議員年金は廃止すべきとの市長の意見表明を」との質問に、市長は「公費負担の側面だけを捉えて意見書等を提出することは、現在考えていない。」との答え。
- ◆「インターネットの通信環境の改善を」との質問に、総務部長は、「今議会で補正予算を決議いただき次第、早急に事務を進める。ニフティ側の工事や、機器の入札、納入などに日数を要するため、実際に改善されるのは、2月から3月頃の見込み。」との答え。

山県市のインターネット利用は、「対全世帯数で33%」「対加入者数で40%」。困っている人、不満な人は少なくない。そこで、今回は、まずこのことの答弁を紹介(裏面)

⇒これら2テーマのやり取りの全文は、私のブログ「**てらまち・ねっと**」の「2009年12月21日(火)」に載せておきました。

- ◆美山地区について、「6割を公共下水道で4割を合併浄化槽で環境改善していく『基本計画』から、合併処理浄化槽にした方が経費もはるかに少ないから政策転換を」との質問に対して、副市長は、経費が71億円と22億円と違うこと、「個別の合併浄化槽方式で改善していくことも選択肢の一つ」「近いうちにこの計画の見直しを考えいく」と答弁。

⇒これら2テーマのやり取りの全文は、私のブログ「**てらまち・ねっと**」の「2009年12月20日(月)」に載せておきました。

合併浄化槽も  
選択肢の一つ  
【家庭排水処理】寺  
町議員が、下水道と合  
併処理浄化槽の現状と  
将来について、「下水  
道事業は市の財政を圧  
迫している。まだ未整  
備の美山地域をどのよ  
うな方針で整備してい  
くのか」と質問。嶋井  
勉副市長は「旧美山町  
時代の計画では、美山  
地域に公共下水道を整  
備するための事業費は  
71億円。合併処理浄化  
槽の場合は22億円にな  
ると想定され、今後は  
地域の現状と住民の意  
向を聞きながら、合併  
処理浄化槽も選択肢の  
一つとして検討する必  
要がある」と述べた。

2009  
12月  
12日  
岐阜新聞

# 職員の給料やボーナスの引き下げの状況

12月議会の初日に職員の給料などの減額を議決。事前に、市に、分かりやすい資料の提供を求めたところ、先の6月議会での減額を含めた下記の表が作成・配布されました。

(下の表の見方) 上から「議員」「市長・副市長」「職員」の順。

左から右へ「役職」「人数」「内容」「(減額になる)給与月額」「12月(期末手当の減)」「(減額になる給与月額と12月の期末手当の減の)合計」「6月(期末手当の減)」

「(引き下げ額の)年間合計」(上段「職・役職ごとの合計」/と下段「一人あたりの計」)

右下の「48.690千円」は今年の職員全体の減額合計が「4869万円」との意味。

読み方の例: 下から6列目⇒ 主幹級職員は26人いる。一人当たり、12月分の給与とボーナスで計8万3千円減額、6月議決の減額分8万9千円、年間合計17万2千円減額。

平成21年度給与改定に伴う影響額(引き下げ額)

## 議員

	人数	内 容	報酬月額	12月	合 計	6月	年間計
議長	1人	期末手当支給率改定		57千円	57千円	76千円	133千円
副議長	1人	期末手当支給率改定		51千円	51千円	68千円	119千円
委員長	4人	期末手当支給率改定		195千円	195千円	260千円	455千円
議員	10人	期末手当支給率改定		480千円	480千円	640千円	1,120千円
合計				783千円	783千円	1,044千円 *	1,825千円 ①

## 市長・副市長

	人数	内 容	給与月額	12月	合 計	6月	年間計
市長	1人	給料月額・期末手当支給率改定	10千円	129千円	139千円	165千円	304千円
副市長	1人	給料月額・期末手当支給率改定	8千円	106千円	114千円	136千円	250千円
合計			18千円	235千円 *	254千円	301千円	555千円 ②

## 一般職

役職	職員数	内 容	給与月額	12月	合 計	6月	年間計
部長	9人	給料月額・期末勤勉手当支給率等改定	128千円	736千円	864千円	918千円	1,782千円
		1人当たり	14千円	82千円	96千円	102千円	198千円
課長	26人	給料月額・期末勤勉手当支給率等改定	344千円	1,944千円	2,288千円	2,505千円	4,793千円
		1人当たり	13千円	75千円	88千円	96千円	184千円
主幹	26人	給料月額・期末勤勉手当支給率等改定	301千円	1,863千円	2,164千円	2,322千円	4,486千円
		1人当たり	12千円	72千円	83千円	89千円	172千円
課長補佐以下	297人 (賞休・病休12人除く)	給料月額・期末勤勉手当支給率等改定	2,179千円	14,160千円	16,339千円	18,657千円	34,996千円
		1人当たり	7千円	48千円	55千円	63千円	118千円
教育長	1人	給料月額・期末勤勉手当支給率等改定	6千円	109千円	115千円	138千円	253千円
合計	359人	給料月額・期末勤勉手当支給率等改定	2,958千円	18,812千円	21,770千円	24,540千円	46,310千円 ③
		1人当たり	8千円	52千円	61千円	68千円	129千円

①+②+③ 48,690千円

\*: 端数処理の関係から不突合あり

## インターネットの通信環境改善と多目的利用

【質問／寺町】

【答弁／総務部長】

山県市は、市営で光ケーブルを敷設、テレビ番組の配信とともにインターネット通信の環境を提供している。

事業開始の2005年、インターネットの通信速度30メガを月額利用料2625円で、10メガを2100円で、という2コースを設定した。民間のCATV等に比べて一見格安だが、1接続あたり5万2500円の加入金のほか、事業実施のために市の起債(借金)や財源として「市民一人当たり10万円」ほどを費やしていることからすれば、民間と一概に比較しきれるものではないということで、評価が分かれる。

5年経過した今年の春から、特に夏以降、市民の利用者からは、時間帯によって、自分でスピード測定しても、0.5メガとか0.3メガしか出ていないという人が随分いる。「これはもう、詐欺だ」という声まで届いている。

問い1. 現在のケーブルテレビ、CCYの加入者数とインターネット利用者数、供用開始後の年度別インターネット利用者数の推移、現在の利用者数の率はどのようか。

答弁／総務部長 加入者数は、

平成21年10月1日現在8353件で、インターネットの利用者数は3364件。

17年1928件、18年2584件、19年2896件、20年3130件、

21年3364件。「対全世帯数で33.19%」「対加入者数で40.27%」。

問い2. インターネット接続に関して、過去3年の年度ごとの苦情件数と、本年の主な苦情内容と市の回答はどのようか。

答弁／総務部長 メールが18年度は16件、19年度は15件、20年度は10件、21年度は現在までに23件。電話での苦情は記録がないが、今年8月中頃から増え、多いと週に5～6件。主な内容は、ネットのスピードが遅いと。CCYからは、同時接続ユーザー数の多い時間帯は利用の少ない時間帯程のスピードが出ないこと、混雑時の利用でも通常のネット利用に対して支障が出ないように改善を行っていきたい旨回答している。

問い3. そもそも原因をどのように考えるのか。

答弁／総務部長 当初は、ホームページの閲覧やメールの送受信が主なネット利用の内容。その後、利用形態が多様化、ファイル交換ソフトの利用、ネット動画の視聴、音楽データのダウンロード、企業活動で大量のデータ送信など。さらに、今年度になって、ネットゲーム利用者の増加も見うけられ、休日や夜間の通信環境も悪化するようになってきた。

問い4. 今回12月議会に提案されている環境改善のための約1000万円の補正予算では、機器の導入などに関して「100メガ対応の現在のものを150メガ対応とする」という。供用開始後の上位回線との接続メガ数の経過と現状はどのようなか。  
問い5. 利用者の市民には1日も早く改善してほしいとの強い願いがある。改善時期は。

答弁／総務部長 4点目・5点目は一緒に説明する。接続メガ数は、当初60メガで、その後、利用者数の増加や利用形態の変化に合わせ、平成18年6月より80メガ、平成20年8月より100メガで接続し、現在に至っている。

状況変化への対応策は、ネット関係機器をギガ対応にリニューアルすると共に上位回線を増速する必要があるが、補正予算を決議いただき次第、早急に事務を進める予定。

CCYが契約しているプロバイダであるニフティ側の光ケーブルの工事や、CCY機器の入札、納入などに日数を要するため、実際に改善されるのは、2月から3月頃の見込み。

問い6. 150メガ対応しても、利用が増えればまたスピードを圧迫。将来的には。

答弁／総務部長 利用が増えればスピードが遅くなり、遅くなれば帯域を増やさなければならぬ。増やせば、上位プロバイダへの支払いも多くなる。市のインターネット利用料は、他の事業者より大変安い。快適なインターネット環境を提供して行く為に、帯域の大幅な増加が必要となった場合には、利用料金の改定も視野に入れていかなければならぬ。

問い7. 「ネット人口約1%のヘビーユーザー これが配信能力の50%を消費」との新聞報道もある。大量の情報流出の原因として、また使い次第で違法になる「ウィニー」などのファイル交換や共有ソフトの問題があるし、著作権問題の犯罪も起きている。「帯域制御のガイドライン」適用についての市の考えはどのようなか。

答弁／総務部長 「ガイドライン」の適用は、ネットワークの品質を確保するため、またヘビーユーザーのトラフィックがネットワーク帯域を過度に占有している結果、他のユーザーの円滑な利用が妨げられるような状況が発生する場合には適用するべきと考えている。

問い8. 光ケーブルを利用して、市民を巻き込んだ活用展開を進めていくとされていたが。

答弁／総務部長 現在、具体的な計画は未定で、今後は、社会情勢などを見ながら検討。

問い9. 最近全国各地の議会でインターネットの放送を始めている。山口市は、さいわい、議会の様子を撮影している。これらでインターネット放映も実施するときだ。

答弁／総務部長 議会のインターネット放映は、市庁舎内にネット用サーバーを設置するとともに、有線テレビ局で録画したデータをインターネットで送信可能なデータに変換することで可能。今後のインターネットによる議会放映については、議会と協議していく。

※ インターネットによる議会中継の状況(市提供／県内21市中) 録画＝下呂市  
ライブ中継＝岐阜市 高山市 多治見市 関市 中津川市 土岐市 各務原市